

フォトグラフ☆

令和4年度 12月7日(火)

<3年福祉学習> 3年生は、国語「パラリンピックが目指すもの」の学習を通して、水泳やボッチャ、ゴールボールについて調べてきました。そこで、7日(火)には、様々な国際大会で活躍してこられた齊藤晃司さんと盲導犬“フレデリカ”をお迎えして、パラリンピックや盲導犬の仕事についてお話していただきました。



盲導犬との生活について、また仕事中的盲導犬には、話しかけたり、触ったりしてはいけないことなど、たくさんのお話を学びました。

齊藤さんは、シドニーパラリンピック、アテネパラリンピックを含む7度の国際大会に参加されたそうです。今回は、シドニーパラリンピックで2位になったときの銀メダルを見せていただきました。一人一人銀メダルを手にとると、その重さに驚いていました。「工夫すれば、どんなことでもできる」という齊藤さんの言葉を子どもたちはしっかりと胸に刻んでいたようです。



ブラインドサッカーは、ボールの中の鈴の音を頼りにサッカーをします。齊藤さんは、ブラインドサッカーでも日本代表に選ばれたそうです。

子どもたちは、音楽の時間に学習して

いる「富士山」の歌で、感謝の気持ちを伝えました。今日は、貴重なお話をしてくださり、ありがとうございました。